



河津桜が咲きはじめる美しい桜並木

春先から河津桜が咲きはじめ、これからたくさん桜が咲く新川。美しい桜並木として今では市が誇る観光名所となっています。

ボランティアの新川千本桜の会は、17年にわたりこの並木を手入れしてきました。この間には、台風被害から復旧する苦労や魅力を伝える工夫をし、現在も市役所や市内の公共施設へお正月の展示用の桜を届けたり、開花情報をみなさんにいち早くお知らせしたりしています。

年々会員の年齢も上がり、この活動を引き継いでいく次の世代の手を必要としながらも、活動を続けて市の名所を支えています。

市の名所を支える新川千本桜の会



◀ 昨年の台風での倒木を修復しました

ありがとうございました

「児童福祉のために役立ててください」と八千代ライオンズクラブ様より「三輪車3台」を、ボランティアグループYACHIROCK様より「積み木・運動用具・子供用自転車」を寄贈していただきました。子どもたちのため活用させていただきます。

自分の夢をアート作品に 夢を叶えるヴィジョン・ボード



◀ 視覚化することで、夢を潜在意識に刷り込む効果もあります

1月16日、市民ギャラリーで「夢を叶えるヴィジョン・ボード」が開催されました。雑誌や写真などを組み合わせて自分の夢をアート作品にして飾ります。参加者は「もっと人とつながりたい」「うたいたい歌がある」など、願いを感じたままにボードに表現しました。このヴィジョン・ボードには、アートセラピーとしての効果があり、感じたままに表現することで、自分でも気づかなかった心の中が作品に表れ、モヤモヤしている自分の悩みや願望を客観的に見つめることができるそうです。

子どもたちの力作が作品集に 明るい選挙啓発ポスター・標語



▶ 配架されている作品集

市選挙管理委員会では、昨年5月11日から9月11日まで、市内の児童・生徒を対象に、明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集しました。今年度は、ポスター作品は11校51作品（小学校6校13作品、中学校4校31作品、高等学校1校7作品）、標語作品は9校570作品（全て小学校）

の応募がありました。9月に市選挙管理委員会にて1次審査を行った後、県選挙管理委員会にて審査が行われ、八千代市は優秀賞3作品、佳作1作品、優良賞1作品が入賞しました。現在、市内の図書館と市教育委員会庁舎で今年度八千代市に応募のあった力作の全てを作品集として、配架しています。この機会にぜひ、皆様ご覧ください。



▲ 県の優秀賞。左から八千代台小・坂上莉世さん、村上中・加藤衣桜さん、八千代松陰中・山田智恵さんの作品。

食べたいお店の食事をテイクアウトやデリバリーで！

新型コロナウイルスの影響で、いままでどおり外食をすることが難しくなっている中、このキャンペーンでは、食べたいお店の食事をテイクアウト（持ち帰り）やデリバリー（出前）で味わえます。積極的に利用して、いつも食べているお店の味を、家族でのおうち時間や外で気軽なひとりランチなどで楽しみましょう。

お店の探し方は、SNSで「#食べよう八千代」と検索するか、下のコードから「ココシルやちよ」にアクセスしてください。テイクアウトやデリバリーしたお食事の写真にハッシュタグ「#食べよう八千代」をつけてみんなとシェアしましょう。お問い合わせは、観光推進室☎421-6762へ。



▲ココシルやちよへ



八千代歌壇

佐波 洋子選

ひざにのりえんやらももの木聴くだけで今日がリセットされてた夕暮れ
（八千代台西）伊藤 智子
「プリンセスミチコ」「アイコ」に「マリヤカラス」バラの名のもとみじまいただす
（村 上）新井 豊子
真つ新の足袋と下駄ある枕辺に初日も来も遙かとなりぬ
（八千代台西）元村 泰介
早々とあやめ祭りに摘まれしか手押し車に紫紺あふれる
（八千代台東）藤井 京子
単衣着を袷に替えた秋の会帯の重さに深呼吸する
（八千代台北）村田 一江
上富士の小学校の屋上より議事堂が見えし昭和二十年代
（八千代台北）水野大佳代
ラ・フランスいびつな形に刃を添わせると剥けば仄かな香
（下市場）村越喜美子
どの亡四兄に今夜会えるか思いつつ語る人なく眠るこのころ
（萱田町）三神 哲也
川べりに二羽の白鳥道の駅スマホに囲まれ土手の草食む
（桑 納）石上 文枝
十二月季節の変る音も無くカレンダー捲り来る年を待つ
（勝田台）杉本美恵子
選評 一首目、「えんやらももの木」にクリアされる一日が
新たな明日に繋がる幸せな回想。言葉に無駄がない。
二首目、固有名詞の一つを異質にし、生き方への共通項を探って
敬意と親愛を表出した。三首目、時代への郷愁が共感を呼ぶ。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

アイカラー目元強調マスク顔 勝田台 喜田 橙
欲深し百八つでは足りません 八千代台西 伊藤 宙
小春日に金木犀の返り咲き 勝田台 松野久美子
温暖化歳時記までも塗り変える 勝田台 塩田 正男
手を振って見送る孫のランドセル 村上団地 成瀬 謙三
島みかん味にも勝る友の情 村上 増川みずえ
帰省終え見送る辛さ背の寒さ 米 本 西澤はるか
それぞれの花に立ち位置教えられ 吉 橋 根岸 ムベ
コロナ禍に赤字続きの暮らし向き 大和田新田 羽村田 廣
弟よ父母に会えたね黄泉の国 緑が丘 神山佳代子
祭りごと消えて薄れる季節感 上高野 神津真智子

防災無線自動電話応答サービス
☎0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の
内容を確認できます